

南知多町 生涯学習 推進計画

【平成24年度
～平成33年度】

自ら学び 自ら動き
みんなで共に楽しむ
まちづくり



平成24年2月
南知多町
教育委員会



概要版

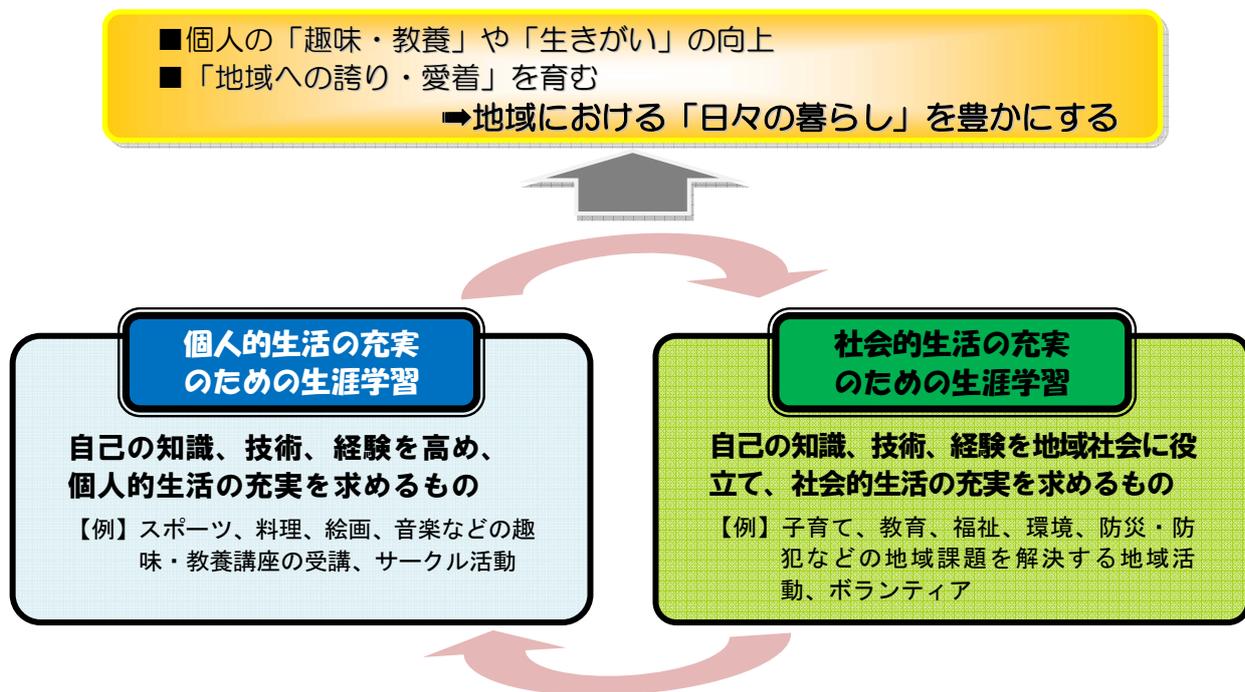
1 計画の基本的な考え方

南知多町に求められる『生涯学習』とは

本町では、平成 22 年 3 月に制定した「第 6 次南知多町総合計画」において『太陽と海と緑豊かなまちづくり～人と自然！みんなの汗で光るまち～』を基本理念及び将来イメージとして掲げており、その実現に向けて福祉、環境、産業、教育などの分野ごとの施策・事業に取り組んでいます。

まちの将来像の実現を担うのは、町民一人ひとりです。まちづくりは“人づくり”であり、生涯学習はその基盤となる重要な役割を担っていることから、心豊かな地域社会を築いていくために欠かすことのできない取り組みです。

町民一人ひとりが“学び”を通じて社会の変化に主体的に対応し、生涯にわたって豊かで生きがいのある生活を送る（個人的生活の充実）とともに、個々の学習やその成果が社会に活かされる「学びの循環」が地域の力となって豊かな地域づくりにつながっていくこと（社会的生活の充実）が求められます。



計画の位置づけと期間

本計画は、「第 6 次南知多町総合計画」で掲げた基本目標の一つ「心豊かな人を育むまちづくり」を生涯学習の面から着実に推進することを目的とした計画であり、計画期間は平成 24 年度から平成 33 年度までの 10 年間とします。

南知多町における生涯学習の課題

1 生涯学習講座の魅力向上と南知多町ならではの生涯学習

- ① 町民のニーズ、時代の要請に応じた生涯学習の充実
- ② 南知多町ならではの生涯学習活動の充実

2 健康づくり意識、生涯スポーツニーズの高まりへの対応

3 生涯学習に関する情報発信の充実

4 生涯学習関連施設の整備・維持管理

- ① 老朽化が進む施設の計画的な維持管理
- ② 身近な地域における学習の場・環境の整備

5 人材・グループなどの育成と成果活用・発表機会の充実

- ① 学習サークル・グループの育成とネットワークづくり
- ② 地域の人々の知恵や経験の活用、生涯学習指導者の養成
- ③ 学習活動の成果発表・活用機会の充実

6 庁内推進体制の整備と各主体との連携強化

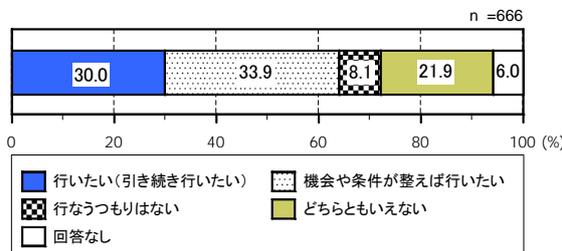
- ① 職員の資質向上と庁内推進体制の整備
- ② 町民や民間事業所、教育機関等との連携強化

【参考】 町民の約6割は『生涯学習活動を行いたい』、約4割は『町民と町と一緒に』と回答

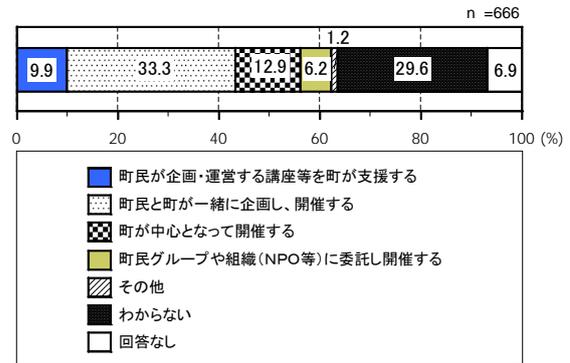
今後の生涯学習活動への参加意向は、「行いたい（引き続き行いたい）」が30.0%、「機会や条件が整えば行いたい」が33.9%となっており、合わせて6割以上の町民が何らかの生涯学習活動を行いたいと思っています。

また、町が実施する講座や教室の開催手法について、「町民と町と一緒に企画し、開催する」が33.3%と最も多くなっています。

【今後の生涯学習活動の意向】



【町が実施する講座等の開催方法】



出典 「南知多町 生涯学習に関する調査（住民アンケート調査）」（平成23年10月）

2

南知多町の生涯学習がめざす将来像

**自ら学び 自ら動き
みんなで共に楽しむ まちづくり**



本町は、豊かな自然と快適な生活環境に恵まれるとともに、海の恵みを受けて育まれた独自の伝統文化を持っています。この美しい自然や伝統を守り育て、次の世代へ引き継いでいくことが、私たち住民の使命です。

このために、子どもから高齢者まで、町民一人ひとりが、様々な形で学習活動に取り組むことでお互いの個性や能力を伸ばし、生きがいに満ちた毎日を送るとともに、豊かな地域づくりという共通の目標に向けて、共に学び合いお互いの知恵や経験を活かし合っていくことが求められます。

3

施策体系

【将来像】

**自ら学び 自ら動き
みんなで共に楽しむ まちづくり**

【基本方針】

- ① **人が活きる** ～地域の人がいきいきと活動するまち
- ② **地域が活きる** ～地域の自然や伝統が息づくまち
- ③ **絆が活きる** ～家庭・地域・学校が融合するまち

【基本計画】

第1章 魅力的な生涯学習の推進

- 1-1 世代や多様な生活課題・町民ニーズに応じた学びの充実
- 1-2 南知多町ならではの学びの発掘・開発

第2章 魅力的な生涯スポーツの推進

- 2-1 生涯スポーツの普及
- 2-2 指導者の確保と養成

第3章 情報内容と発信の充実

第4章 学びの場の整備と活用

- 4-1 生涯学習関連施設の適切な維持管理
- 4-2 身近な地域における学びの場の整備

第5章 学習成果の発表・活用

- 5-1 学習サークル・グループの育成・支援
- 5-2 生涯学習指導者の育成・発掘
- 5-3 学習成果の発表機会の充実と活用

第6章 計画の実現に向けて

- 6-1 庁内推進体制の整備
- 6-2 町民参加による生涯学習の推進
- 6-3 教育機関・民間等との連携

第7章 重点的な取り組み

- 【1】 住民とともに取り組む生涯学習の推進
- 【2】 地域の誇り・愛着を育むプログラム
- 【3】 子育てパパ・ママが参加しやすい学びの場づくり

第8章 生涯学習の推進に関する成果指標

4 重点的な取り組み

南知多町の生涯学習がめざす将来像『自ら学び 自ら動き みんなで共に楽しむ まちづくり』の実現を図るために、今後、行政と住民が一体となり取り組む重点的な実践運動を「重点的な取り組み」として位置づけて展開します。

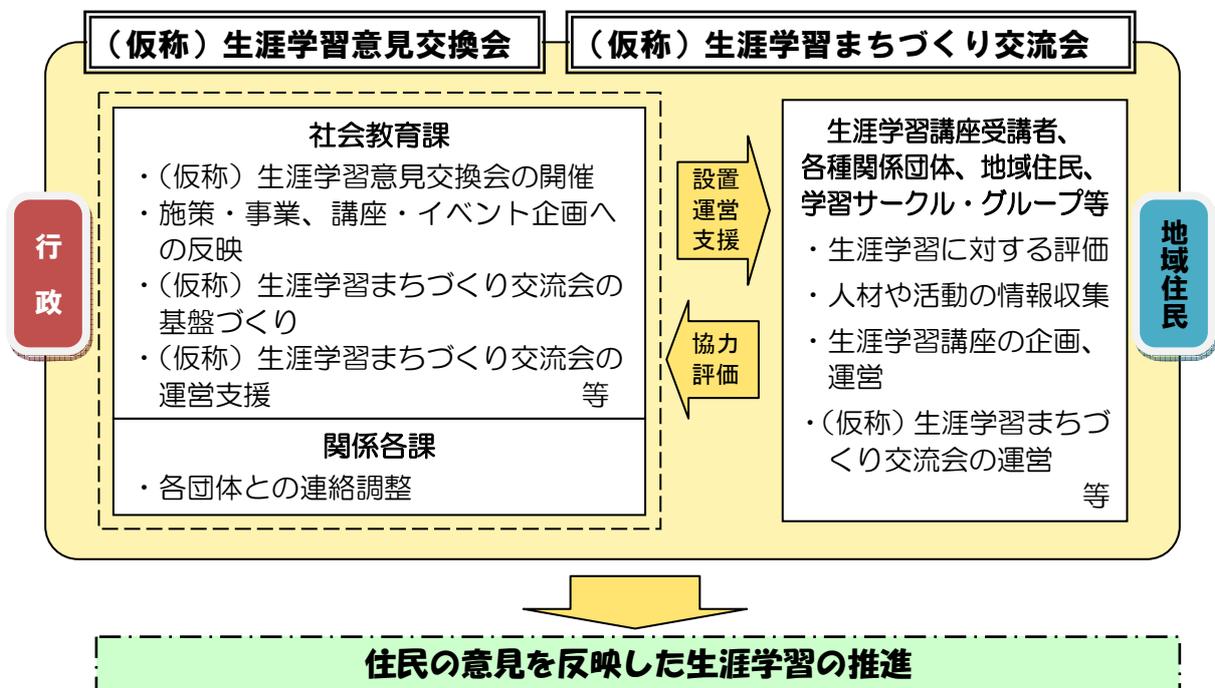
1 『住民とともに取り組む生涯学習の推進』

生涯学習を広く町民に普及していくためには、住民のニーズを的確に把握する仕組みが必要です。

そこで、生涯学習講座受講者や各種関係団体、学習サークル・グループなどから、生涯学習に関連する施策や講座・イベントに対する評価を行っていただく意見交換会を開催します。

また、アンケート調査では、町における生涯学習講座や教室は「町民と町が一緒に企画し、開催する」のが良いという考え方が多く、そのための組織づくりや環境づくりを行っていく必要があります。

その一歩として、住民とともに「マイスタディ講座」「マイプロデュース講座」の普及啓発に努めます。

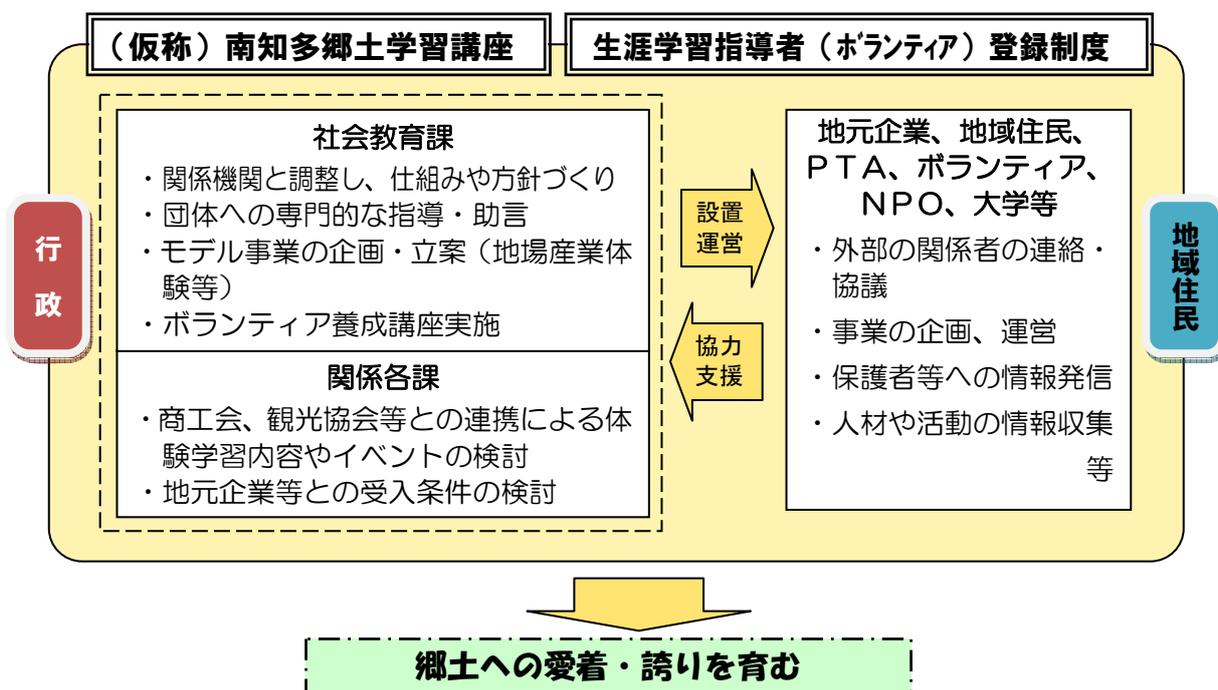


2 『地域の誇り・愛着を育むプログラム』

本町の次代を担う子どもを育むため、地域住民との協働により、本町ならではの多様な地域資源を活かし、伝統文化、自然体験、農・漁業体験、昔遊びなどあらゆる分野の学習活動・体験活動を行うことができる講座を実施します。そして、受講者に、本町の多様な価

値や暮らしの魅力について実体験を通じて理解を深めていただきます。

また、町が実施する生涯学習講座修了者のなかから優れた方を、生涯学習指導者（ボランティア）として登録し、様々な知識・技能を備えた人材として活用します。



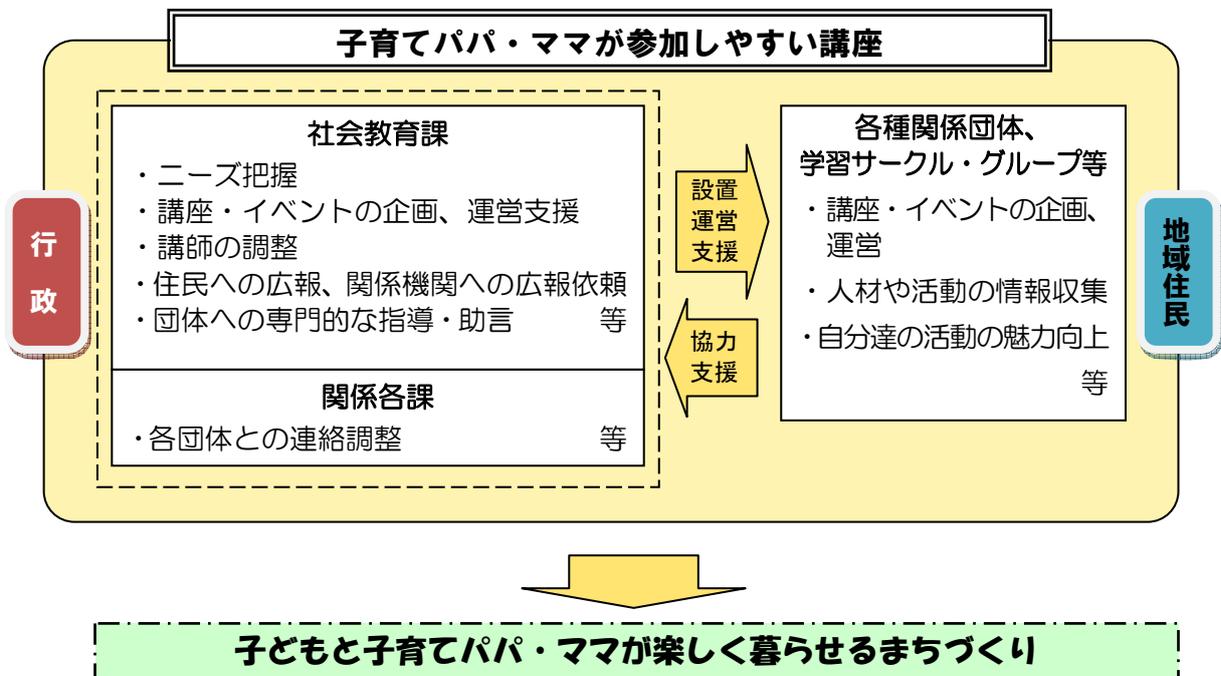
3 『子育てパパ・ママが参加しやすい学びの場づくり』

現在の講座受講者は高齢者が多く、若い世代の参加が少ないのが実情です。親子対象の講座・イベントもありますが、子どもを対象とした講座やイベントに親と一緒に参加する形が多くなっています。一方、アンケート調査や団体ヒアリングから、子育て中のパパ・ママなど若い世代の生涯学習への意欲が高まっていることがわかります。

本町においては、少子化が進み、人口減少に歯止めをかけるためにも、子育てしやすい

環境、子育て中のパパ・ママなど若い世代が楽しく過ごせるまちづくりが求められています。

そこで、子育て中のパパ・ママをはじめとする若い世代の興味・関心が高そうな講座や託児つきの講座のほか、「親子でヨガ」のように子どもと一緒に体を動かすことができる講座や高齢者による昔遊び講座など、子育てパパ・ママが親子で参加しやすい学びの場づくりに努めます。



5 計画の実現にむけて

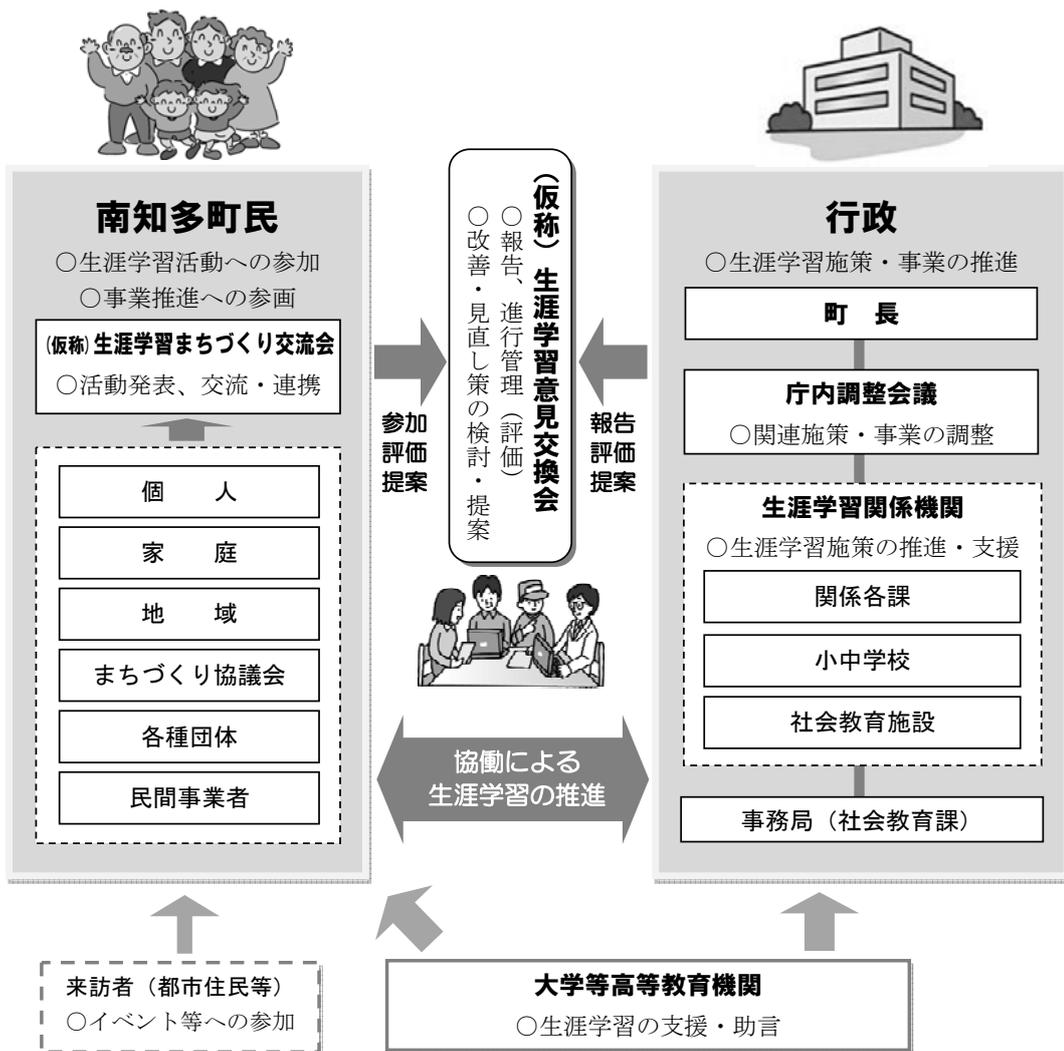
町民と行政の協働による生涯学習の推進

町民ニーズや地域の生活課題に対応し、本町ならではの生涯学習を推進するために、子どもから高齢者まで多様な町民の積極的な参加を促し、町民と行政の協働のもとで取り組んでいくことが求められます。

そのため、今後も定期的に町民や関係団体等のニーズを把握して施策・事業に反映するとともに、町民自身が主役となり行政と協力して講座の企

画・運営等に取り組むための仕組みの充実を図ります。

こうした町民参加による取り組みを通じて、町民が参加したくなるような生涯学習の魅力向上を図るとともに、参加者の拡大及び担い手の発掘・育成を進め、地域に根ざした生涯学習を推進します。



【図 南知多町の生涯学習の推進体制】